



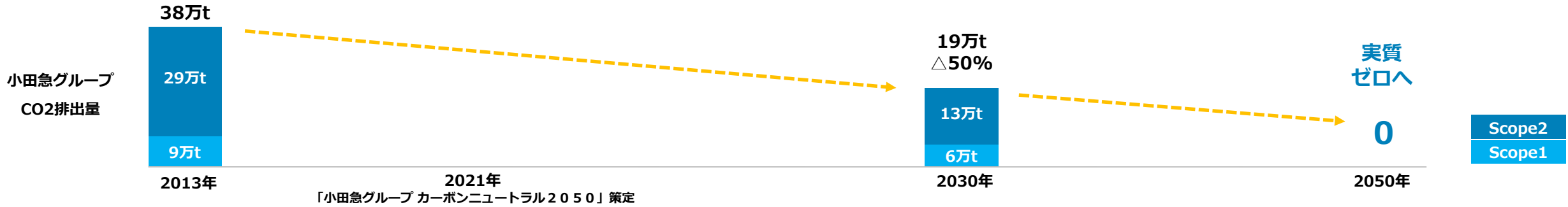
## 「小田急グループ カーボンニュートラル 2050」実現に向けたロードマップ

小田急グループは美しい地球環境と優しい社会を未来の世代に引き継ぐことを使命とし、事業活動を通じてCO2排出削減や資源循環、自然資源の保全・活用などの環境課題に積極的に取り組み、地域とともに「脱炭素社会」と「地域経済循環」の実現をめざします。

2024年3月  
小田急電鉄株式会社



# 「小田急グループ カーボンニュートラル2050」実現に向けたロードマップ



小田急グループの脱炭素

へらそう作戦 (省エネ)

省エネ鉄道車両・設備の導入、eco運転  
回生電力のさらなる有効活用  
新規物件への先端技術導入



従来の省エネ施策に加え、最新技術を導入

かえよう作戦 (電化・水素化)

EV、FCVバスの導入



ディーゼルバスをEV・FCVバスに切替え

つくろう作戦 (再エネ)

PPAを活用した再エネ確保  
環境価値の購入



電力を再エネ由来に転換

地域の環境課題解決

太陽光発電  
再エネ創発、再エネ・資源の地域循環  
自治体・地域企業との連携  
環境にやさしい公共交通へのシフト



自治体や地域企業と連携、脱炭素・資源循環社会を実現

WOOMS  
ウェイストマネジメント事業の推進

※ 画像はイメージです

## 環境長期目標実現に向けたロードマップ各作戦の寄与度

2030年、2050年の目標実現に向けた、ロードマップ各作戦の寄与度は以下となります。省エネ車両、設備の導入等（へらそう作戦）、バスのEV化（かえよう作戦）、再生可能エネルギーへの切り替え等（つくろう作戦）により、CO2排出量の削減を目指します。

